

**平成20年度**  
**地域情報プラットフォーム推進事業**  
**【引越ワンストップサービス分野・地域活性化分野】**  
**の実施について**

総務省  
地域通信振興課  
地方情報化推進室

# 事業の概要

## 目的

官民の情報システムが相互接続・連携できるよう、あらかじめ各々のシステムが準拠すべきルールである「**地域情報プラットフォーム標準仕様書V2.0**」に準拠した**システムの実証実験**を行い、様々な運用面などにおける**課題の抽出と解決方策の提示**を行うことで、**国民の利便性向上、行政事務の効率化及び地域の活性化に資する公共情報サービスの早急な実用化と普及**を図ること。

## 内容

「**引越ワンストップサービス分野**」及び「**地域活性化分野**」におけるワンストップサービスの早急な実用化と普及に向けた運用面・制度面における課題の抽出と解決策の提示等を委託する。

委託先(民間法人※)は、成果物として①**成果報告書**(ワンストップサービスの実現に向けた全体構成の設計・課題と解決策・地域活性化効果等)、②**実用仕様案**(業務・次期分野横断基盤・相互接続等に係る実用仕様案)等を策定し、国はその成果物を広く他の団体に周知・提供することにより、「**ワンストップサービス**」の**早急な実現・普及**を図る。

## 委託先

民間法人<sup>※</sup>

## 分野

○引越ワンストップサービス分野

○地域活性化分野

- ・移住交流支援系
- ・住民生活向上系
- ・地域産業活性化系

## 事業規模

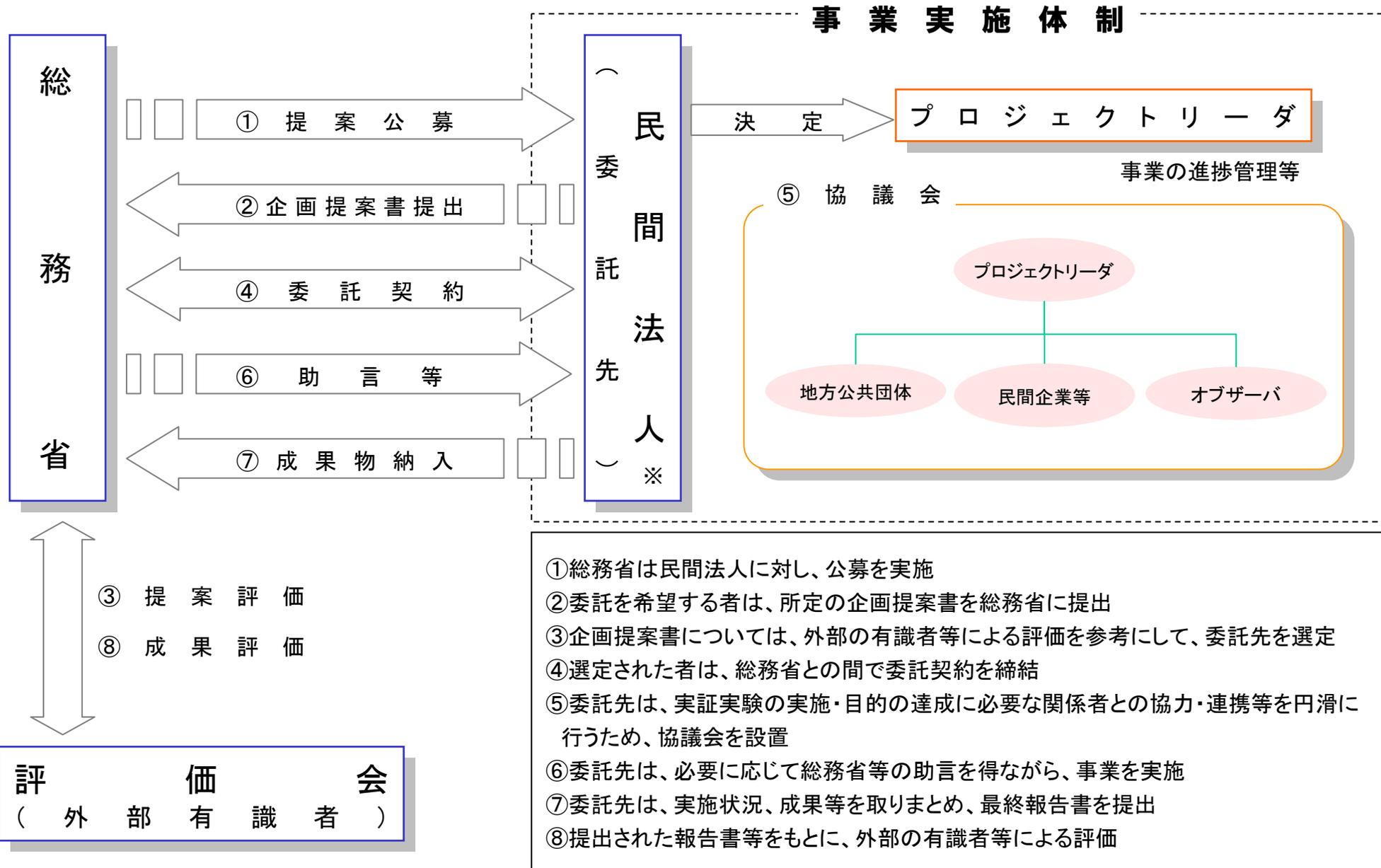
○引越ワンストップサービス分野

1事業 4.26億円以下

○地域活性化分野

1事業4,000万円以下  
(上限2億円)

# 事業のスキーム①



※ 法律に基づき設立された法人又は非営利団体

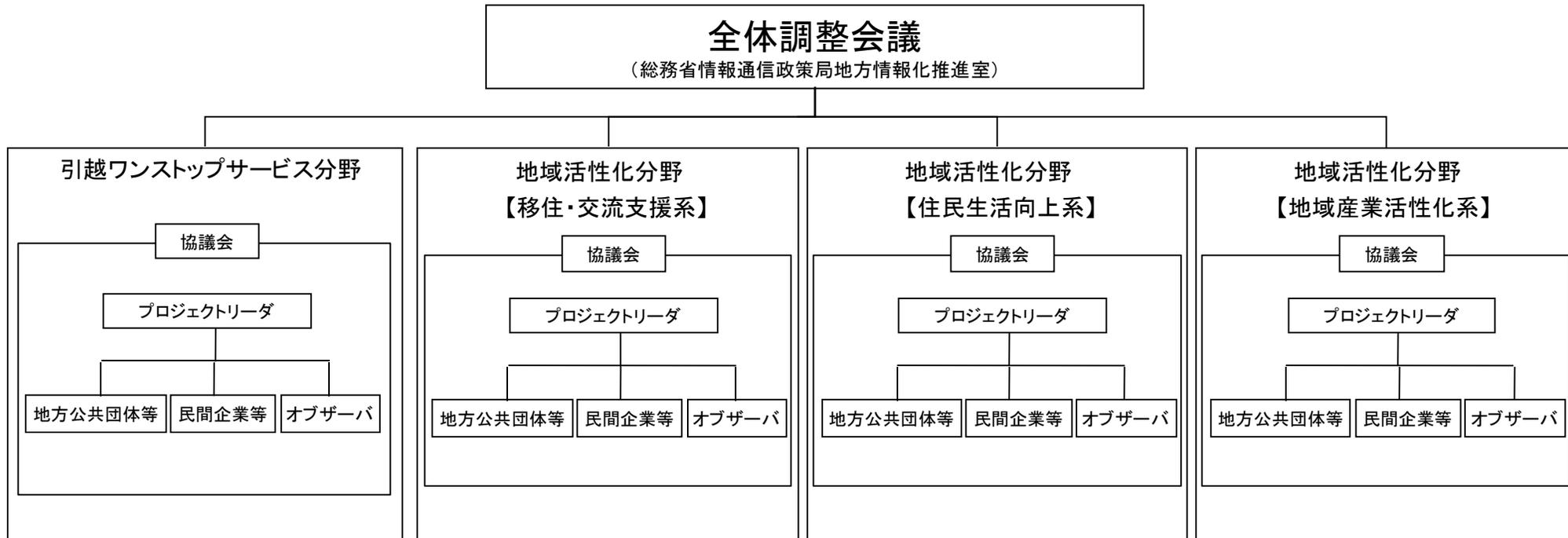
# 事業のスキーム②

## 全体調整会議の設置

総務省は、「**全体調整会議**」を定期的を開催し、**各分野間の進捗状況の調整**を行い、**必要な方針決定**を行う。

各分野の委託先は、当該分野を統括するプロジェクトリーダーを決定し、プロジェクトリーダーは当該分野の事業の進捗管理等を統括し、総務省の求めに応じて随時説明を行う。

また、プロジェクトリーダーは全体調整会議に出席し、**各分野間の課題検討・進捗状況の調整等**を行う。



# 事業のスケジュール

平成20年4月上旬	提案公募開始
5月上旬	企画提案書提出×切
5月中旬	評価会（期首）会合の開催（提案評価）
5月下旬	委託先候補の決定
6月～7月	委託内容、委託金額等の調整
7月中旬	委託契約の締結
平成21年3月	成果報告書・実用仕様案の提出 評価会（期末）会合の開催（事後評価）

# 地域情報化評価会・メンバー

## 民間有識者の評価会による第三者的な評価を実施

氏名	役職等	備考
大山 永昭	東京工業大学像情報工学研究施設教授	IT戦略本部有識者構成員、情報通信審議会委員
清水 康敬	独立行政法人メディア教育開発センター理事長	IT戦略本部専門調査会委員
須藤 修	東京大学大学院情報学環教授	IT戦略本部専門調査会委員
中村 伊知哉	慶應義塾大学デジタルメディア・コンテンツ統合研究機構教授	総務省参与・情報通信審議会専門委員
萩本 順三	株式会社豆蔵取締役	内閣官房IT担当室GPMO補佐官
村木 美貴	千葉大学大学院工学研究科准教授	国土審議会計画部会委員
村上 輝康	株式会社野村総合研究所シニアフェロー	IT戦略本部専門調査会委員、情報通信審議会委員
森田 祐司	監査法人トーマツパートナー（公認会計士）	国土交通省政策評価会委員 総務省新地方公会計制度実務研究会委員

### アドバイザーリーダー

國領 二郎	慶應義塾大学総合政策学部教授	IT戦略本部専門調査会委員
-------	----------------	---------------